

簿記の問題集 日商2級 工業簿記
問題編 答案用紙
(第4問対策、第5問対策)

第4問対策—①／13問

仕訳問題（費目別計算）－I

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

仕訳問題（費目別計算）－Ⅱ

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				

仕訳問題（費目別計算）－Ⅲ

	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

仕訳問題（費目別計算＋個別原価計算）

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

仕訳問題（本社工場会計）

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				

勘定記入（工業簿記の勘定の流れ）－ I

材		料	
月初有高	110,000	当月消費高	()
当月仕入高	()	原価差異	()
	()	月末有高	130,000
	()		()

製造間接費			
間接材料費	()	予定配賦額	()
間接労務費	241,500	原価差異	4,500
間接経費	325,000		()
	()		()

仕		掛		品	
月初有高	333,000	当月完成高	()		
直接材料費	()	月末有高	455,000		
直接労務費	610,000				
製造間接費	()				
	()				()

勘定記入（工業簿記の勘定の流れ） - II

材		料	
月初有高	()	仕掛品	()
当月購入	()	製造間接費	()
		原価差異	()
		月末有高	()
	()		()

賃金・給料			
当月支払	()	前月未払	()
当月未払	()	仕掛品	()
		製造間接費	()
		原価差異	()
	()		()

勘定記入（工業簿記の勘定の流れ）—Ⅲ

製造間接費

間接材料費	()	仕掛品	()
間接労務費	()	原価差異	()
間接経費	()		
	()		()

仕掛品

期首有高	234,000	当期完成高	()
直接材料費	()	期末有高	345,000
直接労務費	()		
直接経費	()		
製造間接費	()		
	()		()

製品

期首有高	356,000	売上原価	()
当期完成高	()	期末有高	423,000
	()		()

損益

売上原価	()	売上高	3,467,000
販売費	()		
一般管理費	()		
当期純利益	()		
	()		()

勘定記入（単純個別原価計算）－ I

仕 掛 品		製 品	
5/1 月初有高	()	5/31 当月完成高	()
31 直接材料費	()	〃 月末有高	()
〃 直接労務費	()		
〃 製造間接費	()		
	()		()
製 品		製 品	
5/1 月初有高	()	5/31 売上原価	()
31 当月完成高	()	〃 月末有高	()
	()		()

勘定記入（単純個別原価計算）－ II

仕 掛 品		製 品	
8/1 月初有高	()	8/31 当月完成高	()
31 直接材料費	()	〃 月末有高	()
〃 直接労務費	()		
〃 製造間接費	()		
	()		()
製 品		製 品	
8/1 月初有高	()	8/31 売上原価	()
31 当月完成高	()	〃 月末有高	()
	()		()

部門別個別原価計算

問1

部門別配賦表 (単位：円)

摘要	合計	製造部門		補助部門	
		切削部門	組立部門	動力部門	管理部門
部門費	5,154,000	2,920,000	1,731,500	300,000	202,500
動力部門費					
管理部門費					
製造部門費					

問2

切削部門の部門別配賦率： _____ 円/時間

組立部門の部門別配賦率： _____ 円/時間

問3

製造指図書No.101に配賦される製造間接費： _____ 円

製造原価報告書、損益計算書の作成—I

製造原価報告書

(単位：万円)

I 直接材料費		
期首素材棚卸高	()	
当期素材仕入高	()	
合 計	()	
期末素材棚卸高	()	()
II 直接労務費		
直接工賃金		()
III 製造間接費		
間接材料費	()	
間接労務費	()	
光熱費	()	
工場建物減価償却費	()	
工場機械減価償却費	()	
工場固定資産税	()	
福利施設負担額	()	()
当期総製造費用		()
期首仕掛品棚卸高		()
合 計		()
期末仕掛品棚卸高		()
当期製品製造原価		()

損 益 計 算 書

(単位：万円)

I	売 上 高		108,820
II	売 上 原 価		
	期首製品棚卸高	()	
	当期製品製造原価	()	
	合 計	()	
	期末製品棚卸高	()	()
	売 上 総 利 益	()	()
III	販売費および一般管理費	()	()
	営 業 利 益	()	()

製造原価報告書、損益計算書の作成— II

	<u>製造原価報告書</u>	(単位：万円)
I 直接材料費	()	
II 直接労務費	()	
III 直接経費	()	
IV 製造間接費	()	
合 計	()	
製造間接費配賦差異	[] ()	
当期総製造費用	()	
期首仕掛品棚卸高	()	
合 計	()	
期末仕掛品棚卸高	()	
当期製品製造原価	()	

	<u>損益計算書</u>	(単位：万円)
I 売上高		54,390
II 売上原価		
期首製品棚卸高	()	
当期製品製造原価	()	
合 計	()	
期末製品棚卸高	()	
差 引	()	
原 価 差 異 []	()	()
売上総利益		()
III 販売費および一般管理費		()
営業利益		()

※ [] 内には「+」または「-」を記入すること。

第5問対策① / 14問

単純総合原価計算Ⅰ

問1

総合原価計算表

(単位：円)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	944,000	1,108,800	2,052,800
当月製造費用	10,384,000	16,811,200	27,195,200
合計	11,328,000	17,920,000	29,248,000
差引：月末仕掛品原価			
完成品総合原価			

問2 売上原価：円

第5問対策② / 14問

単純総合原価計算Ⅱ

問1

総合原価計算表

(単位：円)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	388,880	321,680	710,560
当月製造費用	4,229,120	8,017,520	12,246,640
合計	4,618,000	8,339,200	12,957,200
差引：月末仕掛品原価			
完成品総合原価			
完成品単位原価			

問2 完成品総合原価：円

工程別総合原価計算 - I

仕掛品 - 第 1 工程

(単位：円)

月初仕掛品原価：		完成品総合原価：	
甲原料費	244,000	甲原料費	()
加工費	120,000	加工費	()
小計	<u>364,000</u>	小計	<u>()</u>
当月製造費用：		月末仕掛品原価：	
甲原料費	11,776,000	甲原料費	()
加工費	15,004,000	加工費	()
小計	<u>26,780,000</u>	小計	<u>()</u>
	<u>27,144,000</u>		<u>27,144,000</u>

仕掛品 - 第 2 工程

(単位：円)

月初仕掛品原価：		完成品総合原価：	
前工程費	490,000	前工程費	()
乙原料費	0	乙原料費	()
加工費	351,600	加工費	()
小計	<u>841,600</u>	小計	<u>()</u>
当月製造費用：		月末仕掛品原価：	
前工程費	()	前工程費	()
乙原料費	9,150,000	乙原料費	()
加工費	20,417,400	加工費	()
小計	<u>()</u>	小計	<u>()</u>
	<u>()</u>		<u>()</u>

工程別総合原価計算—Ⅱ

工程別総合原価計算表

(単位：円)

	第1工程		第2工程	
	材料費	加工費	前工程費	加工費
月初仕掛品	570,000	159,000	2,319,000	132,000
当月投入	9,510,000			
合計	10,080,000			
月末仕掛品				
完成品				

組別総合原価計算

① 製造間接費予定配賦率	円/時間
② 組製品 X に対する製造間接費予定配賦額	円
③ 組製品 Y に対する製造間接費予定配賦額	円
④ 組製品 X の月末仕掛品原価	円
⑤ 組製品 X の完成品総合原価	円
⑥ 組製品 Y の月末仕掛品原価	円
⑦ 組製品 Y の完成品単位原価	円/個

等級別総合原価計算

① 月 末 仕 掛 品 原 価	円
② 製 品 X の 完 成 品 総 合 原 価	円
③ 製 品 X の 完 成 品 単 位 原 価	円/個
④ 製 品 Y の 完 成 品 総 合 原 価	円
⑤ 製 品 Y の 完 成 品 単 位 原 価	円/個
⑥ 製 品 Z の 完 成 品 総 合 原 価	円
⑦ 製 品 Z の 完 成 品 単 位 原 価	円/個

標準原価計算（勘定記入）

問1 パーシャル・プランによる勘定記入

仕 掛 品		(単位：円)	
月初有高	()	完 成 品	()
直接材料費	()	月末有高	()
直接労務費	()	直接材料費差異	()
製造間接費	()	直接労務費差異	()
直接材料費差異	()	製造間接費差異	()
直接労務費差異	()		
製造間接費差異	()		
	<u>()</u>		<u>()</u>

製 品		(単位：円)	
月初有高	()	売 上 原 価	()
当月完成	()	月末有高	()
	<u>()</u>		<u>()</u>

問2 シングル・プランによる勘定記入

仕 掛 品		(単位：円)	
月初有高	()	完 成 品	()
直接材料費	()	月末有高	()
直接労務費	()	直接材料費差異	()
製造間接費	()	直接労務費差異	()
直接材料費差異	()	製造間接費差異	()
直接労務費差異	()		
製造間接費差異	()		
	<u>()</u>		<u>()</u>

		製 品	(単位：円)	
月 初 有 高	()	売 上 原 価	()	
当 月 完 成	()	月 末 有 高	()	
	()		()	

第 5 問対策 - ⑧ / 14問

標準原価計算（差異分析） - I

問 1	製 品 A	円/個
	製 品 B	円/個
問 2	総 差 異	円 () 差異
	価 格 差 異	円 () 差異
	数 量 差 異	円 () 差異
問 3	総 差 異	円 () 差異
	賃 率 差 異	円 () 差異
	時 間 差 異	円 () 差異
問 4	総 差 異	円 () 差異
	予 算 差 異	円 () 差異
	操 業 度 差 異	円 () 差異
	能 率 差 異	円 () 差異

標準原価計算（差異分析）－Ⅱ

問 1	製造間接費差異	円 () 差異
問 2	予 算 差 異	円 () 差異
	操 業 度 差 異	円 () 差異
	能 率 差 異	円 () 差異
問 3	予 算 差 異	円 () 差異
	操 業 度 差 異	円 () 差異
	能 率 差 異	円 () 差異

直接原価計算（財務諸表の作成）

全部原価計算の損益計算書

（単位：円）

	第1期	第2期	第3期
売上高	()	()	()
売上原価	()	()	()
売上総利益	()	()	()
販売費・一般管理費	()	()	()
営業利益	()	()	()

直接原価計算の損益計算書

（単位：円）

	第1期	第2期	第3期
売上高	()	()	()
変動売上原価	()	()	()
変動製造マージン	()	()	()
変動販売費	()	()	()
貢献利益	()	()	()
固定費	()	()	()
営業利益	()	()	()

直接原価計算（CVP分析）－I

問1 (1) 円

(2) 販売量 個 売上高 円

(3) %

問2 (1) 販売量 個 売上高 円

(2) 販売量 個 売上高 円

問3 個

直接原価計算 (CVP分析) - II

問 1 製品単位あたりの変動製造原価 円/個

月間の固定製造原価 円

問 2 (1) %

(2) 円

(3) 円

(4) %

全部原価計算と直接原価計算の比較

問 1

	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期
全部原価計算	円	円	円	円
直接原価計算	円	円	円	円

問 2

第 2 期末の貸借対照表の製品有高

$\left\{ \begin{array}{l} \text{全部原価計算} \\ \text{直接原価計算} \end{array} \right\}$ のほうが () 円だけ少ない。

第 4 期期首の貸借対照表の製品有高

$\left\{ \begin{array}{l} \text{全部原価計算} \\ \text{直接原価計算} \end{array} \right\}$ のほうが () 円だけ少ない。

{ } 内は不要なものを二重線で消すこと。

問 3

CVP分析等

問1 当月の直接材料費の総額： 円

問2 当月の製造間接費の総額： 円

問3 当月の変動費の総額： 円

問4 当月の貢献利益： 円

貢献利益率： %

問5 当月の損益分岐点の売上高： 円

問6 当月の必要売上高： 円